

本部組織の改正について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）では、2020年6月25日（木）から下記のとおり本部組織を改正いたしますのでお知らせいたします。

記

1 改正の趣旨

中期経営計画「価値共創～Grow with Our Community～」に掲げた「地域経済の成長および地域課題の解決」、「地域および当行の持続可能性向上」などの着実な遂行を主な目的として、本部組織を改正いたします。

2 改正の内容

(1) 一層の地域産業振興の推進、営業店支援機能の強化に向け「営業本部」を再編

地域の活性化に必要な「地域産業振興機能」をより強化し、「地域総合金融機能」と「地域産業振興機能」を当行における事業の柱として両立させるビジネスモデルを構築するため、次のとおり営業本部を再編いたします。

○ 地域産業振興機能の強化

地域産業振興機能を担う「地域未来戦略部」を営業本部から独立させ、名称を「地域価値共創部」に変更するとともに、人員を増強し機能強化を行います。

あわせて、国内外の販路開拓、マーケティング・ブランディング支援などを統括する「地域ブランド推進室」を新設し、お客さまと共に地域経済を牽引していく事業や産業を創り上げ、新しい価値の創出を目指します。（地域振興室は地域ブランド推進室に統合します。）

○ 営業店支援体制の強化

法人・個人・地公体を対象とした総合金融業務に係る営業店支援機能を集約し、営業推進部を「営業支援部」に改正するとともに、「リテール業務センター」をダイレクト事業センターに移設することで業務効率の向上をはかります。

(2) デジタルの活用に向け「デジタル戦略室」を新設

デジタルチャネルによるサービスの多様化、ならびにデジタル技術を活用した生産性の向上に向け、銀行全体のデジタル戦略を統括する組織として経営企画部内に「デジタル戦略室」を設置します。

(3) コーポレート・ガバナンス体制の強化

監査等委員会を補助する組織として「監査等委員会室」を設置し、コーポレート・ガバナンスの強化をはかります。

3 改正後の当行組織図

別紙のとおりです。

(以 上)

(別 紙)

組 織 図

